

令和4年度埼玉県児童生徒の新体力テストの結果

1 調査の目的

- (1) 児童生徒に自己の体力を理解させ、自ら健康の増進・体力の向上を図れるようにする。
- (2) 教師が児童生徒の体力の実態を把握し、体育指導等の参考とする。

2 調査方法

- (1) 実施期間 令和4年5月～6月
- (2) 対象 県内公立小中学校及び公立高校の全児童生徒（さいたま市を除く）
- (3) 実施種目 新体力テスト実施要項（スポーツ庁）に規定する種目

握力, 上体起こし, 長座体前屈, 反復横とび, 持久走(※1)

20mシャトルラン, 50m走, 立ち幅とび, ボール投げ(※2)

※1 持久走は、中学校と高校で実施（男子1500m, 女子1000m）

なお、中学校・高校は、「持久走」又は「20mシャトルラン」のどちらかを選択して実施

※2 「ボール投げ」は、小学校はソフトボール、中学校と高校はハンドボールを使用

項目数 小学校, 中学校, 高校合計 276 項目 (学年数×男女×種目数)

学 校	小学校	中学校	高校(全)	高校(定)	合計
学年×男女×9 種目=項目数 (小学校のみ8種目)	96	54	54	72	276

3 総合評価

スポーツ庁が示す基準に従って、年齢と種目別の記録に応じて点数化し、8種目の点数の合計により、A～Eの段階で示している。

4 結果の概要

(1) 施策指標との比較（令和4年度）

ア 「埼玉県5か年計画－日本一暮らしやすい埼玉へ－」 (令和4年度～令和8年度)

施策指標	対象	目標値 (R8)	R4結果	R3結果
体力テストの5段階絶対評価 で上位3ランク (A+B+C) の児童生徒の割合	小学校	85.0%以上	77.4%	78.4%
	中学校	88.0%以上	81.1%	82.5%
	高等学校(全)	90.0%以上	86.9%	87.8%

イ 「第3期埼玉県教育振興基本計画－豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育－」 (平成31年度～令和5年度)

施策指標	対象	目標値 (R5)	R4結果	R3結果
体力テストの5段階絶対評価 で上位3ランク (A+B+C) の児童生徒の割合が校種別の 目標値に到達した学校の割合	小学校	80.0%以上	41.4%	48.0%
	中学校	65.0%以上	21.7%	30.8%
	高等学校(全)	55.0%以上	38.2%	43.4%
体力テスト8項目中5項目以 上個々の目標(※1)を達成し た児童生徒の割合	小学校	55.0%以上	45.6%	※2
	中学校	54.0%以上	46.4%	※2
	高等学校(全)	57.0%以上	52.2%	※2

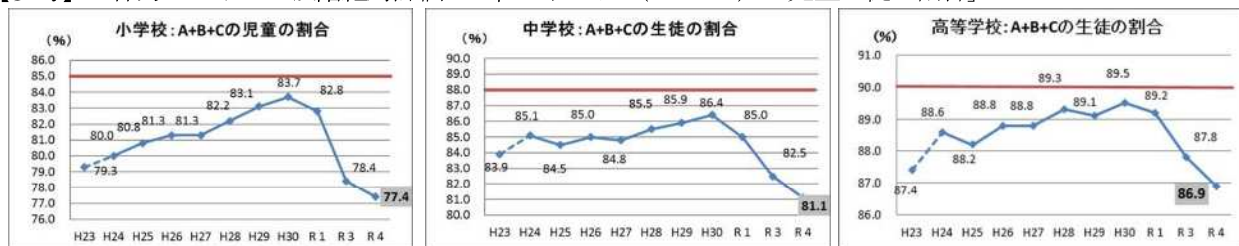
※1 個々の目標：体力プロフィールシートの第1目標

※2 前年度(R2)の記録に基づく本年度の個々の目標が設定できないため、指標に係る結果を出すことができない。

表1 県総合評価（男女合計）の各段階の児童生徒の割合

	単位：%											
	A		B		C		D		E		A+B+C	
	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4	R3	R4
全体（小・中・高）	20.3	19.3	30.9	30.3	30.2	30.5	14.3	15.1	4.4	4.8	81.4	80.1
小学校	16.6	16.1	30.1	29.6	31.7	31.7	15.9	16.5	5.7	6.1	78.4	77.4
中学校	25.2	24.0	29.7	29.1	27.6	28.0	13.9	14.9	3.6	4.0	82.5	81.1
高等学校（全）	23.0	22.1	34.9	34.3	29.9	30.5	10.4	11.1	1.8	2.0	87.8	86.9
高等学校（定）	2.8	3.1	11.2	11.6	31.8	30.7	36.2	37.8	18.0	16.8	45.8	45.4

【参考】「体力テストの5段階絶対評価で上位3ランク（A+B+C）の児童生徒の割合」



(2) 達成状況の推移

ア 指標「体力テストの5段階絶対評価で上位3ランク（A+B+C）の児童生徒の割合が目標値に達した学校の割合」

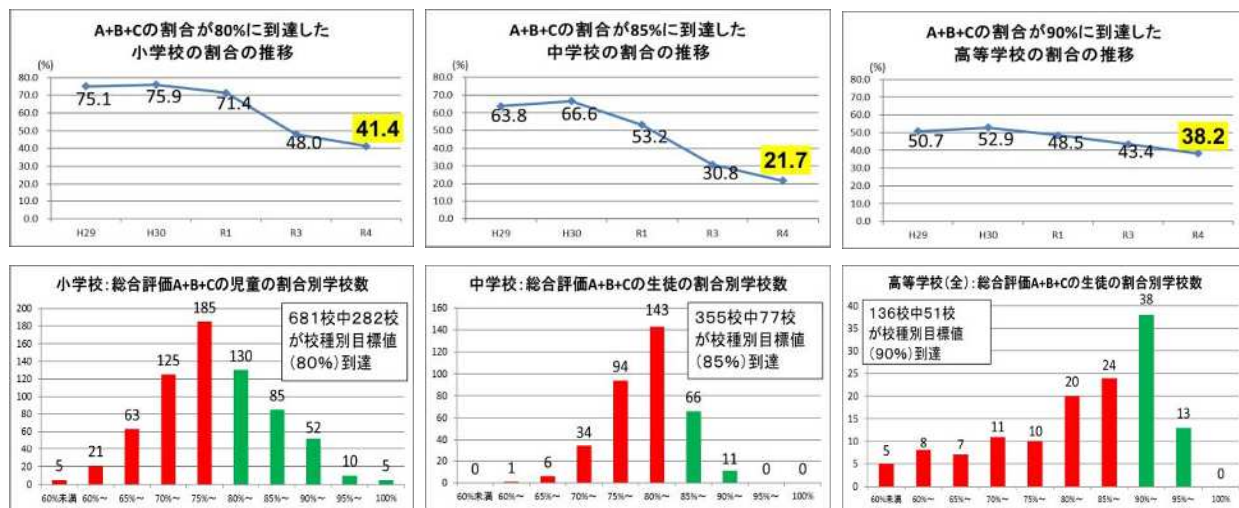


表2 県合評価（A+B+C）の児童生徒の割合が校種別に設定した目標値に達した学校数（さいたま市を除く。）
単位：学校数

	100%	～95%	～90%	～85%	～80%	～75%	～70%	～65%	～60%	60%未満
小学校	5	10	52	85	130	185	125	63	21	5
中学校	0	0	11	66	143	94	34	6	1	0
高等学校(全)	0	13	38	24	20	10	11	7	8	5

※ は目標値到達

イ 指標「体力テストの8項目中5項目以上個々の目標を達成した児童生徒の割合」



(3) 県平均値と全国平均値との比較（令和3年度）

県平均値は、本県における全ての児童生徒を対象に行った新体力テストの平均値であり、全国平均値は、「体力・運動能力調査」における全国都道府県の各校種から3校程度を抽出して集計された数値であるため、参考値としての比較となります。



令和3年度全国平均値を上回った
項目数及び割合
小学校・中学校・高等学校（全）
204項目中 100項目 49.0%

表3 県平均値と全国平均値との比較（令和3年度）

○上回る △同じ ▼下回る

項目	男子									女子												
	小学校			中学校			高等学校（全）			小学校			中学校			高等学校（全）						
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3				
握力	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	○	○	○	▼	▼	▼
上体起こし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
長座体前屈	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
反復横とび	▼	▼	○	▼	▼	○	▼	▼	▼	○	▼	▼	○	▼	▼	○	▼	▼	▼	○	▼	○
持久走	—	—	—	—	—	—	▼	○	○	○	○	○	○	—	—	—	○	○	○	○	○	○
20mシャトルラン	○	○	○	○	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	○	○	○	○	○	○	○	▼	○
50m走	○	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼
立ち幅とび	▼	○	○	▼	▼	▼	▼	▼	▼	○	○	○	○	○	○	○	▼	▼	▼	○	○	○
ボール投げ	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	○	○	▼	▼	▼	▼	▼	○	○	○	○	○	▼	▼	▼
学年の○の数	3	4	5	3	2	3	2	4	4	5	3	3	4	5	4	3	5	6	5	5	5	6

表4 県平均値と全国平均値の項目別比較表（平成20年度～令和3年度）

項目数	握力		上体起こし		長座体前屈		反復横とび		持久走		20mシャトルラン		50m走		立ち幅とび		ボール投げ	
	項目数	割合(%)	項目数	割合(%)	項目数	割合(%)	項目数	割合(%)	項目数	割合(%)	項目数	割合(%)	項目数	割合(%)	項目数	割合(%)	項目数	割合(%)
H20	10	41.7	24	100	22	91.7	17	70.8	11	91.7	18	75.0	12	50.0	20	83.3	0	0.0
H21	8	33.3	24	100	19	79.2	15	62.5	11	91.7	17	70.8	6	25.0	21	87.5	2	8.3
H22	7	29.2	24	100	22	91.7	14	58.3	9	75.0	18	75.0	12	50.0	18	75.0	1	4.2
H23	8	33.3	24	100	21	87.5	16	66.7	10	83.3	19	79.2	10	41.7	18	75.0	2	8.3
H24	11	45.8	24	100	22	91.7	19	79.2	10	83.3	20	83.3	12	50.0	22	91.7	8	33.3
H25	7	29.2	24	100	24	100	18	75.0	10	83.3	18	75.0	10	41.7	20	83.3	6	25.0
H26	8	33.3	24	100	23	95.8	17	70.8	11	91.7	19	79.2	5	20.8	22	91.7	8	33.3
H27	4	16.7	23	96	22	91.7	16	66.7	12	100	19	79.2	8	33.3	23	95.8	7	29.2
H28	7	29.2	24	100	23	95.8	16	66.7	11	91.7	19	79.2	12	50.0	21	87.5	6	25.0
H29	8	33.3	24	100	24	100	21	87.5	12	100	19	79.2	7	29.2	24	100	9	37.5
H30	15	62.5	24	100	23	95.8	19	79.2	11	91.7	19	79.2	7	29.2	21	87.5	8	33.3
R1	15	62.5	24	100	23	95.8	18	75.0	7	58.3	19	79.2	6	25.0	18	75.0	9	37.5
R3	3	12.5	24	100	22	91.7	7	29.2	11	91.7	13	54.2	2	4.2	13	54.2	5	20.8

県の体力向上に向けた合い言葉
「コツコツときたえた体は たからもの」